



神崎町立米沢小学校 学校だより 2025. 6. 13

大平台だより

No.26

Oohiradai Newspaper

「ほんき・やるき・げんき」全校児童数49名

校長

飯島 純子

ツバメの巣づくり【職員室前】



教育の町「こうざき」教育の日を制定 11月1日

神崎町は、今年、町村合併70周年を迎えることを機に11月1日を「教育の日」、11月を教育月間と決めました。町全体で「教育に対する関心と理解を深め、学校教育、社会教育を振興し、教育の充実と発展を図るとともに、町を愛し、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育もう」というものです。米沢小学校でも、学力向上や体験学習、読書教育の充実などに、より力を入れるとともに、保護者地域の皆様に、本校の教育について考えていただける機会を作りたいと考えています。

6月は環境月間 体験→学び→発信！

6月1日から30日まで、環境月間です。そして、子どもたちの学習の中にも環境保全に関する内容がたくさん盛り込まれています。

4年生の社会科「ごみのゆくえ」では、自分たちが出したごみがどのように処理されていくかについて伊地山クリーンセンターの見学をとおして学びます。また、総合的な学習の時間には、SDGsの学習にも取り組み、「陸の豊かさを守る」の項目を中心に学習を進めています。



伊地山クリーンセンター



5年「わくわく水族館」

5年生は、4年生のときに学習したSDGsの発展として、学校の周りで生き物を採取。「わくわく水族館」をつくり、他の学年の友達や米沢保育所の年長さんたちに公開しました。たまたま、お越しになったお客様にも見ていただきました。展示が終わった後、どじょうやヤゴなどは、ビオトープに放しました。在来生物が住み続けることのできる

池にしておきたいですね。

6年生は、道徳の時間にプラスチックごみが及ぼす影響について扱った教材文を読み、自分たちが環境を守るためにできることについて、考えました。風で飛ばされたポリ袋を拾うか、否か…。「ちょっとのことだからやっても意味がないのか、ちょっとのことだけれど、やることに意味があるのではないか。」考えるよい時間となりました。

3年生は、神崎町でさかんな発酵食品、味噌づくりに挑戦します。

ただの味噌づくりではありません。大豆の種をポットにまき、学校の青空畑に植え替えます。無農薬で大豆を育て、味噌を作ります。こうざき自然塾の鈴木さんがアドバイザーです。2年生は、学級の畑で野菜を育て始めました。1年生も保護者の方に教えてもらいながら、クリスマスのリースに飾る綿の花の種を蒔きました。自然と語り合いながらの学習。それぞれの発達段階に応じて、「自然環境を守る」ことについて考え、学習したことを発信していきたいと思っています。



6年 道徳



こうざき自然塾の鈴木さん

6月の行事予定

- 9日 「サシバ出前授業」
- 10日 校内研究会（国語・2年、6年）
- 11日 5・6年薬物乱用防止教室（3校時）
- 12日 1年心電図検査 9:30
- 13日 6年校外学習（わくわく西の城）
- 16日 プール開き・水泳学習（3・4校時）
- 17日 5・6年香取特別支援学校との交流会
スクールカウンセラー勤務日
- 19日 1年落花生の種まき（3校時）

- 19日 4年校外学習（古原浄水場）
- 20日 3年校外学習
（神崎駅・スーパーマーケット
役場・ふれあいプラザ）
- 24日 6年校外学習
（国会議事堂・昭和館）
- 25日 代表委員会（業間）
3・6年歯科指導（学校医）
- 26日 3年大豆種まき
- 27日 なかよし集会



米沢小学校ホームページはこちら